

**「第15回科学の甲子園全国大会」に協賛！****千葉県代表・東葛飾高等学校に「リソー教育グループ賞」を授与しました**

株式会社リソー教育グループは、2026年3月20日(金)～3月23日(月)に茨城県つくば市で開催された「第15回科学の甲子園全国大会」に協賛いたしました。

企業特別賞として千葉県代表の千葉県立東葛飾高等学校へ「リソー教育グループ賞」を授与いたしました。



「科学の甲子園」は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が主催する、高校生等のチームを対象とした全国大会です。1・2年生の6～8人で構成されるチームが、科学に関する知識とその活用能力を駆使してさまざまな課題に挑戦し、その総合点を競います。本大会には、各都道府県を代表する47のチームが集結し、熱戦を繰り広げました。

**■「リソー教育グループ賞」について**

本賞は全国大会に出場するチームのうち、1年生が1名以上含まれるチームを対象とし、その中で特に優れた成績を収めた学校に授与されます。上級生に混じって果敢に挑戦する1年生の情熱と探究心を称え、将来の科学界をリードする人材への成長を後押しする「フレッシュマン応援賞」としての意味を込めています。

今大会では、千葉県立東葛飾高等学校へ本賞を授与いたしました。同校は、1年生が加わったチーム編成でありながら、卓越したチームワークと粘り強い探究心を発揮し、見事本賞に選出されました。

## ■大会結果

筆記および3種類の実技による白熱した競技の結果、総合成績では岡山県代表・岡山県立岡山朝日高等学校が、見事優勝の栄冠に輝きました。続く第2位には奈良県代表・東大寺学園高等学校、第3位には大分県代表・大分県立大分上野丘高等学校が選ばれました。

また、本大会では産学官の連携による科学技術人材の育成を目的として、弊社「リソー教育グループ賞」のほか、多くの企業賞が授与されました。全チームの成績および各賞の詳細は以下リンクのとおりです。

科学技術振興機構報 第 1837 号「『第 15 回科学の甲子園全国大会』岡山県代表 岡山県立岡山朝日高等学校が優勝」(URL:

[https://koushien.jst.go.jp/koushien/files/r07\\_result.pdf](https://koushien.jst.go.jp/koushien/files/r07_result.pdf))

## ■競技について

課題は大会当日に発表されるため、高度な理系科目の知識に留まらず、問題を瞬時に理解する力、段取り力、仲間とのコミュニケーション能力が要求されます。

### 1. 筆記競技

理科、数学、情報の中から、習得した知識をもとにその活用について問う問題。

### 2. 実技競技

ものづくりの能力、コミュニケーション能力などを用いて課題解決能力を競う。

### 3. 競技の形式

筆記競技は6人1チーム、実技競技は3～4人1チームで、課題を分担、相談するなど協力して成果を競い合います。



筆記試験の様子



実技試験の様子①



実技試験の様子②

## ■リソー教育グループの勉強プラスワン



### プラスワン教育

私たちリソー教育グループは、高い学力をはぐくむとともに、勉強以外で何か好きなことを見つけ、個性を伸ばしていく「勉強プラスワン」という教育理念を掲げています。スポーツでも音楽でもアートでもいい、「何か」ひとつのことに夢中になって打ち込める経験は、努力すること、挫折を乗り越えること、思いやり、勇気、友情、応援してくれる方への感謝など、多くのことを教えてくれます。勉強以外になにか一つ好きなことを見つけ、夢中になって打ち込む中で、人間の幅を広げていってほしい、という願いを込めて活動を続けております。

この理念のもと、「科学の甲子園ジュニア」および「科学の甲子園」の両大会を支援しています。今後も、科学の甲子園をとおして、挑戦し成長する次世代の人材を応援してまいります。